

8/4(火)厚生環境委員会で県内の関係機関を視察



●岐阜県医師会(岐阜市)

医療機関では新型コロナウイルスの感染拡大で、外来・入院患者が減少するなど、経営に大きな影響を及ぼしている。その現状や国が講じた対策の効果などについて意見交換。

●岐阜市医師会看護学校、准看護学校(岐阜市)

看護師資格の取得に必要な実習の中止が相次ぎ、看護知識や技術の習得が著しく減少。

看護師の養成に支障をきたしかねない状況であり、その対策について調査し意見交換。



岐阜市医師会看護学校にて



岐阜県美術館にて

●岐阜県美術館(岐阜市)

昨年11月にリニューアルオープン。

新型コロナウイルス感染防止対策を行った企画展「明治の金メダリスト 大橋翠石～虎を極めた孤高の画家～」を調査・鑑賞。



ご意見・ご要望・ご相談 お寄せ下さい

行政への要望や生活相談など、お気軽にお寄せ下さい。
法律相談のご紹介もします。

TEL/FAX) 058-215-8195
E-MAIL) yoshmzn@gmail.com



LINE QRコード



朝の街頭演説実施中!

以下の場所で、街頭演説を実施しています。
見かけたら声を掛けて頂ければ幸いです。

- 月曜日……国道256号線と環状線の「福光東2東」交差点 AM8:00~
- 火曜日……マーサ21前の「正木古川東」交差点 AM8:00~
- 木曜日……忠節橋を南進。西野町交差点 AM8:00~
- 金曜日……西岐阜駅前 AM7:30~

岐阜県議会議員



水野よしつか通信

2020.秋号

岐阜県議会公明党 編集・発行 水野吉近 岐阜市鷺山南10-26 TEL)058-215-8195 E-MAIL) yoshmzn@gmail.com

第30号



●ごあいさつ

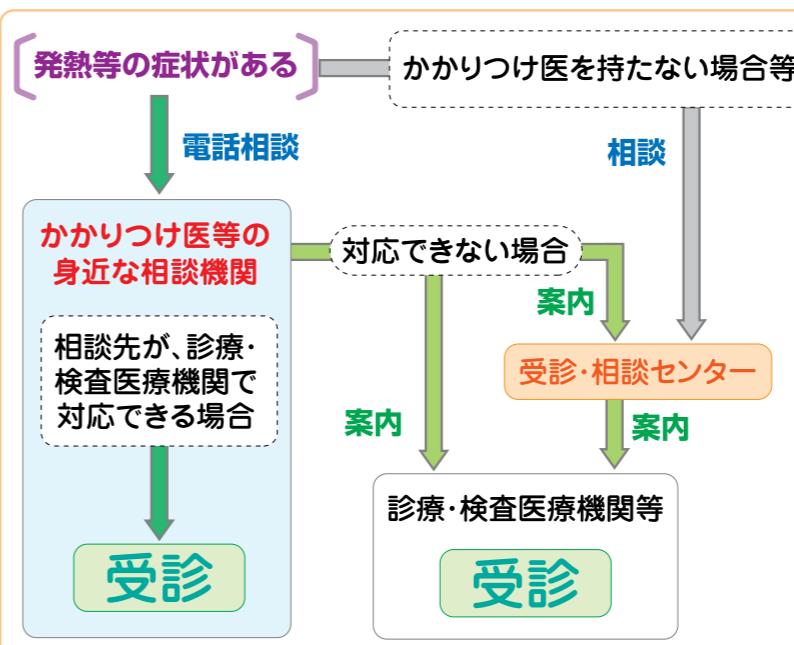
本県の第2波非常事態宣言は9月1日に解除されましたが、新型コロナと季節性インフルエンザの同時流行が懸念され、今後も予断を許さない状況が続きます。

一方で政府が進めるGoToトラベルやGoToイートキャンペーンなどにより、社会経済活動の再開が進められ、新しい生活様式の対応により少しずつではありますが、新たな日常を取り戻しつつあります。歴史を振り返れば、感染症の大流行とともにそれに対応した新たな価値観が生まれ、ビジネスや社会活動のあり方が変化しています。

ピンチをチャンスに変える積極的な施策と同時に、支援が必要な方へ寄り添う施策も必要であり、今後厳しい財政状況が予想される中、県民の皆様が求める施策を効果的に展開しなければなりません。来年度の予算編成に新型コロナ対策をはじめ、皆様の声を反映できるよう全力で頑張ってまいります。お気軽にご連絡頂くと同時に引き続きご指導ご鞭撻を、お願い申し上げます。

岐阜県議会議員 水野吉近

●発熱等(発熱、せき、だるさなど)の症状がある場合の相談・受診方法



岐阜県では新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行に備えた相談・受診体制が10/14から始まっています。新型コロナとインフルエンザは発熱やだるさなどの症状が似ているため、両方を相談・受診できる体制が必要です。圏域ごとに受診・相談センターが決まっていますので参考にしてください。

まずはご自身がいつもかかっている医院やクリニックに電話で相談をお願いします。岐阜県全体では460を超える医療機関(岐阜市内では110以上)が指定されています。検査は医師が必要とした場合に行われます。



詳しくはコチラ →

●新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口

県ではHPに新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口を紹介しています。



詳しくはコチラ

- ★「どこへ相談したらいいかわからない」
- ★「健康に関すること」
- ★「こころの悩みに関すること」
- ★「子どもや家庭に関すること」
- ★「新型コロナウイルスにより影響を受けている方々の暮らしと仕事の支援策」

などボタンをクリックしていくと、必要な相談先の連絡先や支援策にたどり着けるようになっています。